

專門實踐教育訓練明示書

講座の名称	看護科				
実施方法	通学（昼間）				
指定講座番号(15桁)	0112011	—	2510011	—	0
講座の創設年月日	専門実践教育訓練給付金 対象講座の指定期間 昭和44年4月1日 令和10年3月31日まで	過去 一年の 講座実 績	入講者数（25人）	修了者数（23人）	
訓練期間	36ヶ月		総訓練時間	2985時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル		☒ 業務独占資格・名称独占資格（ ） ☐ 職業実践専門課程（ ） ☐ キャリア形成促進プログラム（ ） ☐ 専門職大学院（ ） ☐ 職業実践力育成プログラム（ ） ☐ 情報通信技術関係資格（ ） ☐ 第四次産業革命スキル習得講座（ ） ☐ 専門職大学、専門職短期大学、専門職学科（ ）			
		教育訓練を通じて取得を目指す上記以外の資格等			
②①に係る資格・試験等の実施機関名称		厚生労働省			
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等		授業科目に係る時間数の3分の2(実習にあっては4分の3)以上の時間出席した者で、学科試験または実習評価が60点以上で単位認定を受け、117単位(2985時間)の全ての単位を取得した者			
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況		看護師として医療機関に就労			
2. 教育訓練の内容					
教科（カリキュラム）		時間	使用教材名		
別紙参照					
3. 受講者となるための要件（この講座を受講するために必要とされている条件など）					
①受講するに当たって必要な実務経験等		なし			
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		高等学校を卒業した者又はそれと同等の学力があると認められる者			
③その他					

〔特記事項〕

--

専門実践教育訓練明示書						
4. 教育訓練の受講の実績及び目標達成の状況						
(1)資格取得状況 ※2024年度(2025年3月)卒業生						
① 前年度の修了者数		23	人			
② ①に係る教育訓練の入講者数		25	人			
③ ②のうち目標資格の受験者数		23	人	受験率(③/②)	92.0	%
④ ③のうち合格者数		21	人	合格率(④/③)	91.3	%
⑤ ①(修了者数)のうち就職者数 ※1		21	人			
⑥ ①(修了者数)のうち在職者数 ※2		0	人			
				就職・在職率(⑤+⑥/②)	84.0	%
※1 前年度の修了者のうち、受講開始時に職に就いていなかった者で修了後に就職した者。 この場合、就職したとは、臨時的な仕事に就職した者は含めない。						
※2 受講開始時に既に職に就いていた者で、卒業後も引き続きその職にある者及び受講開始時に既に職に就いている者で、修了後に別の職に転職した者。						
(2)受講修了者による講座の評価等						
① 回答者総数			人			
② 受講開始時の就業状況等	1 正社員	2024年度(2025年3月)卒業生に対するアンケートは、指定講座ではなかったため、実施していない。 2025年度(2026年3月)卒業生に対してアンケートを実施する予定。	人			
	2 非正社員		人			
	3 その他の		人			
	4 非就業		人		②B:非就業者計	
③ 受講開始前と現在の就業先の変化	1 受講開始時の就業先と現在の就業先は同じ		人	③の回答数合計 ※②Aと同数(又はそれ以下)		
	2 受講開始時の就業先と現在の就業先(自営業等含む)は異なる(転職)		人			
	3 受講開始時は就業していたが、現在は就業していない		人			
④ 受講後の就業形態	1 正社員		人	④A:就業者計		
	2 非正社員、派遣社員		人			
	3 その他の就業(自営業等)		人			
	4 非就業者		人		④B:非就業者計	
⑤ 受講後の賃金変化	1 3割以上増加した		人	⑤の回答数合計 ※④Aと同数(又はそれ以下)		
	2 1割以上3割未満増加した		人			
	3 1割未満増加した		人			
	4 変わらない		人			
	5 1割未満減少した		人			
	6 1割以上3割未満減少した		人			
	7 3割以上減少した		人			
⑥ 講座の受講の効果	1 処遇の向上(昇進、昇格、資格手当等)に役立つ		人	⑥の回答数合計		
	2 配置転換等により希望の業務に従事できる		人			
	3 社内外の評価が高まる		人			
	4 早期に転職・再就職できる		人			
	5 希望の職種・業界に転職・再就職できる		人			
	6 より良い条件(賃金等)で転職・再就職できる		人			
	7 趣味・教養に役立つ		人			
	8 その他の効果		人			
	9 特に効果はない		人			
⑦ 受講開始時に就業していなかった受講者の就業状況	1 受講中又は受講修了後3か月以内に就職した		人	⑦の回答数合計 ※②Bと同数(又はそれ以下)		
	2 受講修了後3～6か月以内に就職した		人			
	3 受講修了後6～12か月以内に就職した		人			
	4 就職していない		人			
⑧ 講座の全体評価	1 大変満足		人	⑧の回答数合計 ※①と同数(又はそれ以下)		
	2 おおむね満足		人			
	3 どちらとも言えない		人			
	4 やや不満		人			
	5 大いに不満		人			
5. 教育訓練の受講による効果の把握及び測定の方法並びにそのレベルを受講者に対して明らかにするための具体的な方法						
1に掲げた教育訓練目標に対する技能・知識のレベル到達度の把握・測定方法 (通信制講座の場合) スクーリングの実施場所、時期、期間・回数			筆記試験、レポート評価、技術試験、実習評価により習熟度を測る。			

専門実践教育訓練明示書

6. 受講効果の把握方法

(1) 受講認定基準 (6ヶ月ごとの出席率・定期試験・進級試験等の具体的基準)	授業科目に係わる時間数の3分の2(実習にあっては、4分の3)以上の時間出席し、1科目60点以上の者に単位認定する。
(2) 受講認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	知識: 筆記試験、レポート評価 技術: 個別の技術試験によるルーブリック評価 総合評価: 実習などで知識・技術・態度など総合的に評価
(3) 修了認定基準 (出席率・修了認定試験等の具体的な基準)	授業科目に係わる時間数の3分の2(実習にあっては、4分の3)以上の時間出席し、1科目60点以上の者に単位認定する。さらに、出席すべき日数に対する欠席が3分の1以上超えていない者に修了認定する。
(4) 修了認定基準に係る、教育目標に対する技能・知識のレベル到達度把握・測定方法	知識: 筆記試験、レポート評価 技術: 個別の技術試験によるルーブリック評価 総合評価: 実習などで知識・技術・態度など総合的に評価

7. 受講中又は修了後における受講者に対する指導及び助言並びに支援の方法

(1) 受講中の者に対する習得度・理解度に関する具体的な助言・指導の方法	個別の学習指導、スケジュール管理指導
(2) 受講中又は修了時における資格取得・就職への具体的なバックアップ体制 (例: 資格取得関連情報や資格関連職種の求人情報の提供方法、早期就職に向けた具体的な相談体制の整備状況)	講義時間以外に受験生を対象とし国家試験対策講義、個別指導を実施。就職への支援として個別相談・指導を実施。

8. その他の事項

指定教育訓練実施者名 及び代表者名	滝川市	(代表者名: 市長 前田 康吉)
住所及び連絡先	北海道滝川市大町1丁目2番15号	TEL 0125-23-1234
施設名称及び施設長名	滝川市立高等看護学院	(施設長: 学院長 松橋 浩伸)
住所及び連絡先	北海道滝川市大町3丁目2番29号	TEL 0125-24-7027
苦情受付者	氏名 菅谷 清美 所属 教務課	事務担当者
連絡先	TEL 0125-24-7027	氏名 中谷 美幸 所属 教務課
連絡先	TEL 0125-24-7027	連絡先

専門実践教育訓練経費	1. 専門実践教育訓練給付金の対象となる経費 (① + ②)	1,408,000 円
支払い方法	① 入学料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	50,000 円
一括払	② 受講料 (税込額) (※割引・還元措置を実施した場合にはその差引き後の税込額とすること。)	1,358,000 円 第1期 422,000 円 第2期 180,000 円 第3期 202,000 円 第4期 180,000 円 第5期 194,000 円 第6期 180,000 円 (うち、必須教材費 278,000 円)
	2. 専門実践教育訓練給付金の対象外となる経費 (① + ② + ③ + ④)	263,000 円
	① 任意の教材費(税込額)	0 円
	② 実習等に伴う交通費・宿泊費(税込額)	37,000 円
	③ 施設維持費(税込額)	0 円
	④ その他(法人への寄付金、PCの損害保険料、情報誌代) (税込額)	226,000 円
	3. 総額 (1+2) (税込額)	1,671,000 円

注: 令和7年度実績であり年度により変動する